

# 小 美 玉 市 議 会 だ よ り

～ 市民の負託に応えうる  
開かれた議論に基づく  
公平公正な議会を目指して～



2016.10.27 第43号

## 目 次

- 第1回 臨時会 P2～
- 決算特別 Q&A P3～
- おみたま家の家計簿 (H27 決算) P5～
- 常任委員会 Q&A P6～
- 第3回 定例会議案審議結果 P8～
- 議会報告会の意見等 P10～
- 一般質問 P13～
- プレゼンツイズ、市民の声ほか P19～

# 平成28年第1回臨時会

「場外車券発売施設の設置反対を求める意見書提出に関する請願書」を全会一致で採択

堅倉地内で計画されている競輪競技の場外車券発売施設建設設計画に対し、地元小学校評議員等を中心に、この施設設置に反対する請願が提出されました。

当市議会では、この請願を受け、7月14日に第1回臨時会を開き、総務常任委員会、文教福祉常任委員会、産業建設常任委員会の3委員会による連合審査会において、請願者による意見陳述をはじめ、各委員から請願者への質疑も十分に行い、慎重に審査を行いました。

その結果、「請願1号 場外車券発売施設の設置反対を求める意見書提出に関する請願書」を全会一致で採択し、経済産業大臣等の関係機関へ意見書を送付しました。

## 意見書提出

### 場外車券発売施設の設置反対を求める意見書

（一部抜粋）

設置予定地付近には堅倉小学校、美野里中学校、中央高校があり、国道6号を多くの児童生徒が通学している。また、国道6号については、茨城東高校及び石岡第一高校などへの通学路ともなっており、児童生徒が下校時に犯罪に巻き込まれる危険性も飛躍的に高まることが懸念される。

さらには、国道6号は交通量が多く付近にはパチンコ店もあり、信号のない変則的な交差点とも相まって、交通事故の危険性が高い場所である。この施設ができると、交通渋滞を招くとともに児童生徒を巻き添えにした交通事故の危険性はますます高まる。

このようなことから、小美玉市内に場外車券発売施設を設置することは、将来を担う青少年の健全育成に大きな障害をもたらすことは明白であるため、本市議会においては、多くの賛同者署名を添えて提出された「場外車券発売施設の設置反対を求める意見書提出に

関する請願書」を採択している。

よって、国においては小美玉市内への場外車券発売施設の設置を許可することのないよう要望する。

#### 【提出先】

経済産業大臣  
経済産業省関東経済産業局長

### 討論（請願1号）

#### ●賛成討論（福島議員）

建設予定地の地域には健全な子どもたちのための教育施設や市役所、医療施設もあり、交通の激しい6号国道沿いである。3回の住民説明会が開かれたと言うが、出席者も少なく、メリットのみの説明しかしておらず、到底（施設の設置に）賛成できるものではない。また、このような施設が建設される市町村（自治体）の許可がなくてもできてしまうのは法の不備が問題ではないか。

### 平成28年熊本地震災害支援への義援金を送金

小美玉市議会では、熊本県熊本地方を震源とする地震の被害に遭われた皆様方の支援及び被災地の復興に役立てていただくため、議員会（全議員で構成）より義援金10万円を、九州市議会議長会を通じて送金しました。





不納欠損とは？・・・滞納となった税金や使用料等が自己破産、時効などにより徴収できなくなったため請求権を消滅、放棄すること。

# 平成 28 年度第 3 回定例会

## ～平成 27 年度の決算を審査～

### 決算特別委員会 Q & A

平成 28 年の第 3 回定例会が 8 月 31 日から 9 月 23 日までの 24 日間の会期で開かれ、平成 27 年度の決算を中心に 31 件の議案等について審議しました。

その中で、9 月 12 日、13 日の 2 日間、議長と監査委員を除く 18 名の委員で構成する決算特別委員会（岩本好夫委員長、谷仲和雄副委員長）を設置し、27 年度における一般会計および、各特別会計、企業会計の 10 件の審査を行いました。委員会での主な質疑応答の内容についてお知らせします。



#### 市政全般・市民生活・消防

##### 平成 27 年度一般会計決算

Q. 不納欠損の主な理由は？

A. 破産した法人、財産のない生活困窮者など。

Q. 不用額が出た理由は？

A. 入札差金や事業を効率的に進めたため。

○財源の有効活用の観点から、今後も減額に努めてほしい。

##### 市内循環バスの経費

Q. 1 日の利用者数は？

A. 平成 27 年度は 78・7 人で、26 年度より伸びている。

Q. 土日の運行予定は？

A. 全日運行は車両点検整備が義務付けられており無理だが、土日どちらかの運行を検討中。

（\*日曜の運行は来年 1 月からを予定している。）

Q. 28 年度から合併市町村補助金  
がなくなるが？

A. 特別交付税の対象となる事業なので、有利な財源等を活用していきたい。

##### コンビニ収納の実績

Q. コンビニ収納手数料 300 万円に対し収納金はいくらか？

A. 7 億 6 1 4 0 万 5 0 0 0 円あった。

##### 犬・猫の避妊・去勢の費用を助成

Q. 動物愛護活動支援費（避妊 4000 円、去勢 3000 円）の申請件数は？

A. 避妊が 1 2 4 件、去勢が 9 1 件あった。

○捨て犬、捨て猫が減っていると思うが、今後も確保と予算確保と周知活動をお願いしたい。

##### 消費喚起プレミアム商品券 発行事業

Q. 商品券の発行実績と換算率は？

A. 3 億 6 0 0 0 万円、換算率は 99・8%。

Q. 消費喚起額とその波及効果は？

A. 1 億 1 9 7 万 7 0 0 0 円で新たに 5 0 4 8 万 4 0 0 0 円の消費

意見書とは？・・・広く市民の公益にかかわることがら等について、市の一機関として議会の意思を国会または関係行政庁に伝える手段（地方自治法99条）。喚起があった。

## 教育・福祉・医療

### スポレクデーの効果

**Q.** 市民体育祭からスポレクデーに変更になった効果は？

**A.** 昨年初めて市民体育祭を個人参加型スポーツ・レクレーションに替えて実施し、雨天にも拘わらず約2500人の方々が参加され、市民の方から楽しくできた等多くの感想をいただいている。



思い思いに好きな種目を楽しむ「スポレクデー2016」（10月10日、玉里運動公園にて）

### 妊婦乳児訪問指導委託料

**Q.** 妊婦乳児訪問指導はどのような方があたっているのか？

**A.** 助産師の資格をもっている方に委託し、乳児の健康管理と産婦の育児不安等の解消を図っている。

**Q.** 年間どのくらい実施しているのか？

**A.** 乳児全戸訪問は、平成27年度394件実施しており、そのうち60件を助産師が行っている。

## 都市建設・産業経済

### 空のえき「そ・ら・ら」

**Q.** 運営経費流用があるが理由は？

**A.** 商業施設であるため、利便性の向上やお客様へ不便をきたさないよう、修繕や改修を行うための緊急的なもの。

**Q.** 今後の運営方針は？

**A.** 建設時点から民間または第三者セクター、指定管理者等の検討が

されており、特に乳製品加工施設については早い段階で指定管理等に移行すべきということ、今年度、具体的な検討に入ったところ。それ以外の店舗についても、施設全体を考えた中で、経営状況等々も勘案しながら、しかるべき時期に移行していければと考えている。

### 土木費

**Q.** 土木費補助の大幅な減額補正の理由は？

**A.** 主に国の交付金の内示割れであり、社会総合整備交付金、道整備交付金が市の要求額に達しなかったこと等によるもの。

**Q.** 不用額が多額になった理由は？

**A.** 主に用地交渉が難航して、年度中に地権者の方から了解がいただけなかったことや、事業完了に伴う執行残によるもの。

### 下水道費

**Q.** 各地区から下水道整備の要望がある中、事業費が減額されている理由は？

**A.** 財政状況を加味しながら、国県と綿密な協議に基づき事業を進めているが、補助金の関係で事業が制限されていることが要因になっている。

### 9月定例会日程

日程	会議等の主な内容	傍聴
8月31日	本会議 開会、議案上程	1名
9月6日	本会議 一般質問	3名
9月7日	本会議 一般質問	3名
9月8日	本会議 一般質問、議案質疑	9名
9月9日	地方創生まちづくり特別委員会	-
12月12日	決算特別委員会	-
13日	決算特別委員会	-
14日	総務 常任委員会	-
15日	文教福祉 常任委員会	-
16日	産業建設 常任委員会	-
20日	百里基地・茨城空港対策特別委員会	-
21日	広報 特別委員会 議会運営委員会 全員協議会	-
23日	本会議 委員長審査報告、追加議案上程、採決、討論、閉会	1名

# H27年度の市財政の健全度チェック！

## 実質公債費比率 7.6%

項目	小美玉市		平均	早期健全化基準
	比率	順位		
H27	7.6%	20位	7.3%	25% (18%)*
H26	7.3%	17位	8.0%	
H25	7.8%	13位	9.0%	

\* 順位・平均は、県内44市町村との比較および県内の平均。  
\* 早期健全化基準が18%に達した場合は、新たな借金をする際に県の許可を要するなどの制限がある。

## 将来負担比率 59.9%

項目	小美玉市		平均	早期健全化基準
	比率	順位		
H27	59.9%	29位	36.6%	350%*
H26	58.2%	26位	37.5%	
H25	62.6%	29位	42.9%	

\* 順位・平均は、県内44市町村との比較および県内の平均。  
\* 将来支払う可能性がある負債の一般会計に対する比率。

## H27年度 会計別の決算額

会計別		歳入(万円)	歳出(万円)	歳出の前年度比	
一般会計		244億4,793	236億2,284	4.0%↓	
特別会計	国民健康保険(事業勘定)	72億1,774	71億5,141	17.1%↑	
	国民健康保険(白河診療所)	1億5,380	1億4,240	0%	
	後期高齢者医療保険	4億3,103	4億2,777	2.5%↓	
	介護保険(事業)	36億3	34億8,195	6.5%↑	
	介護保険(サービス)	621	427	2.4%↑	
	下水道	15億6,264	14億8,297	8.8%↓	
	農業集落排水	5億9,810	5億7,977	5.0%↑	
	戸別浄化槽	8,079	7,781	44.0%↑	
霊園	2,542	2,482	120.7%↑		
合計		381億2,369	369億9,601	4.0%↓	
企業会計	病院	収益的収支	1億9,315	1億9,315	
	病院	資本的収支	0	2,288	
	水道	収益的収支	8億1,623	7億2,655	
		資本的収支	4,454	3億5,154	

## おみたま家の家計簿

平成27年度の小美玉市の一般会計決算(244億4,793万円)を「家計簿」に例えてみました。

( )内はH26年度との比較  
家計簿1万円=市決算5,000万円



収入(万円)			支出(万円)		
給与(基本給)	市税	129 (0)	生活費	人件費、物件費	136 (1)
給与(諸手当)	地方交付税等	138 (9)	医療、福祉、教育	扶助費、補助費等(教育ソフト分)	83 (4)
パート収入	使用料、手数料等	13 (2)	家の増改築、防災対策	普通建設事業費	84 (△36)
親、兄からの援助	国庫・県支出金	109 (△17)	車や家具の修理代	維持補修費	4 (△3)
ローン借入	市債	70 (△9)	ローン返済	公債費	40 (3)
預金の引き出し	繰入金	5 (△3)	預金	積立金	22 (2)
子どもの事業から返済	諸収入	9 (△1)	子どもの事業への貸付	補助費等(負担金、助成金)、繰出金(特別会計)、貸付金等	103 (9)
繰越金		16 (0)			
合計		489 (△19)	合計		472 (△20)
預金残高		136 (5)	ローン残高	(住宅ローン289、カードローン212) *資産形成する *資産を形成しない	501 (34)
			連帯保証等	(公営事業特別会計や退職手当等)	136 (6)

\* 平成27年度は収入・支出ともに減っています。国庫補助金・合併特例債を活用した主な事業は、教育施設整備工事、広域幹線道路、道路改良工事、庁舎改修整備工事・湖岸公園整備工事などです。ローン残高は増えています。これは計画した事業が着実に進んでいることを意味しています。ローン残高のうちカードローンが半分近くを占めています。これは地方交付税の立替分の臨時財政対策債(返済額の100%が後年度に交付税措置される特例的市債)が主な要因です。また、預金した額は前年度と比べると減っています。



# 委員会 Q & A

## 各委員会で付託された 15 議案を審査

本会議で付託された 15 件の議案について、9 月 14 日から 16 日にかけて行われた各常任委員会で審査を行いました。各常任委員会での主な質疑応答の内容をお知らせします。

### 総務

#### 総務

(委員) 和田 島川 口木 田  
大長 荒関 鈴木 村

### マイナンバーカード利用によるコンビニ交付サービス

**Q.** 証明書の交付手数料はどのように変わるのか？

**A.** 住民票の場合、世帯の人数にかかわらず 1 件あたり一律 200 円となる。

**Q.** 多機能端末機の設置台数は？

**A.** 市内コンビニエンスストア 20 カ所設置されている。

**Q.** 万が一マイナンバーカードを紛失しても大丈夫か？

**A.** マイナンバーカードの IC チップには、税や年金に関する情報などの個人情報記録されていないので安全。

**Q.** 市役所には多機能端末機が設置されないのか？

**A.** すぐに設置する予定はないが、今後のコンビニエンスストアの利用状況とマイナンバーカードの普及状況を見ながら検討していきたい。



### ストレスチェック制度の導入

**Q.** 「ストレスチェック」とは？

**A.** ストレスに関する質問（選択回答）に答え、自分のストレスがどのような状態にあるのかを調べる心の健康診断。

**Q.** 制度導入の経緯は？

**A.** 「労働安全衛生法」の改正に伴い、昨年 12 月から 50 人以上の事業所では、毎年 1 回、この検査を実施することが義務付けられたため。

**Q.** 導入の目的は？

**A.** メンタルヘルス不調を未然に防止するため。

### 文教福祉

(委員) 本 仲 目 川 谷 木 村  
岩 谷 笹 小 幡 植 木

### 児童福祉施設費補正

**Q.** 今回の補正で市内民間保育園が認定こども園へ移行したとのことだが、どこの民間保育園か？

**A.** 納場保育園、玉里保育園、ほとり保育園の 3 園が移行した。

### 介護予防プラン作成委託料

**Q.** 予防プラン作成委託は、どのくらい増加しているのか？

**A.** 委託件数が月 20 件程度増加している。

### 文化財の修繕

**Q.** 国の指定文化財等は当時の方法で同じ材料を使って直さないといけないとなっているらしいが、市の指定文化財の修繕方法は？

**A.** 市の指定文化財補助金交付要綱では材料等の指定はないが、文化財なので価値や外観が著しく損なわれないようにお願いをしている。

**Q.** 修繕後の確認は？

**A.** 申請があった時点で確認を行い、修繕後も確認をする。



## 産業建設

(委員) 井槻村田島井  
藤大野戸福石

### 地籍調査事業

**Q.** 玉里地区で実施する地籍調査の地籍調査推進員の人数は？

**A.** 1筆調査の調査班構成は、市の職員2名、測量業者1名、地籍調査推進員4名の合計7名で実施する予定。年度によっては4班編成で調査することも考えている。

**Q.** 活動内容は？

**A.** 1地区を3年で調査する考えで、1年目は事前調査、2年目が現地調査、3年目が国土交通省の認証作業を予定している。推進員の方の活動は2年目の現地調査が主になる。

### 畑地帯総合整備事業

**Q.** 事業計画の変更内容は？

**A.** 事業終了年度を平成28年度から平成30年度へ延伸する。また、貸付ける担い手の人数変更による農地の流動化計画等を見直す。



畑地帯総合整備事業地（上小岩戸地内）

### 羽鳥駅周辺整備事業

**Q.** (仮称) 羽鳥駅東口拠点整備検討委員謝金とは？

**A.** 羽鳥駅東口市有地のあり方等について、学識経験者や市民の方の意見を聴くため検討委員会の設置を予定しており、その際の委員の方への謝金。

## 「会議録検索システム」をご利用ください！

◆市議会のホームページから会議録を簡単に閲覧・検索できます。小美玉市議会ホームページの「会議録の閲覧・検索」をクリックすると下の検索画面に移ります。日付やキーワードを入力して簡単に検索することができます。ぜひ、議会で何が議論されているかご覧ください。

審議結果等一覧(全 31 件)

No	議決結果
<b>■平成 27 年度決算 (9 件)</b>	
71 国民健康保険 (事業勘定、直診勘定)	[事業勘定] [歳入] 72 億 1,773 万 8 千円、[歳出] 71 億 5,140 万 6 千円 [診療施設勘定 (白河診療所)] [歳入] 1 億 5,380 万 5 千円、[歳出] 1 億 4,240 万 2 千円
72 後期高齢者医療保険	[歳入] 4 億 3,103 万 5 千円、[歳出] 4 億 2,776 万 7 千円
73 下水道事業	[歳入] 15 億 6,263 万 9 千円、[歳出] 14 億 8,297 万 4 千円
74 農業集落排水事業	[歳入] 5 億 9,809 万 8 千円、[歳出] 5 億 7,977 万 1 千円
75 戸別浄化槽事業	[歳入] 8,079 万 1 千円、[歳出] 7,781 万 1 千円
76 霊園事業	認定 [歳入] 2,541 万 7 千円、[歳出] 2,482 万円
77 介護保険	[事業勘定] [歳入] 36 億 2 万 5 千円、[歳出] 34 億 8,195 万 2 千円 [介護サービス事業勘定] [歳入] 621 万 5 千円、[歳出] 426 万 5 千円
78 病院事業	[収益的収入及び支出] [収入] 1 億 9,315 万円、[支出] 1 億 9,315 万円 [資本的支出] [収入] 0 千円、[支出] 2,288 万 3 千円
79 水道事業	[収益的収入及び支出] [収入] 8 億 1,622 万 8 千円、[支出] 7 億 2,655 万 3 千円 [資本的収入及び支出] [収入] 4,454 万円、[支出] 3 億 5,154 万円
<b>■その他 (2 件)</b>	
81 工事請負契約の締結	可決 防災行政無線放送施設整備工事
82 市道路線の廃止	可決 小美玉市道小 10287 号線
<b>■人権案件 (3 件)</b>	
1 人権擁護委員の推薦	任期満了に伴い、久保田博之氏を再任
2 人権擁護委員の推薦	適任 前委員の任期満了に伴い、新たに竹内芳文氏を推薦
3 人権擁護委員の推薦	適任 前委員の任期満了に伴い、新たに菊池広己氏を推薦
<b>■請願 (1 件)</b>	
2 教育予算の拡充を求める請願	採択 請願者：茨城県教職員組合 紹介議員：藤井敏生

● 議会用語 ●

● 人事案件とは・・・

市長が、議会の同意を得て選任又は任命する人事に関し、議会に同意を得るために提出する議案をいいます。

● 請願とは・・・

住民が国や地方議会に対し、文書で希望を申し述べることをいいます。

なお、請願には必ず請願内容に賛同して署名する議員が必要となります。これを紹介議員といえます。請願はいつでも受け付けられますが、定例会ごとに受付期限があり、本会議で所管の委員会に審査の付託をし、最終的には本会議で採択・不採択等が決定されます。

採択された請願は、行政の責任者である市長や関係する行政機関に送られ、住民の希望がかなえられるよう努力が促されます。

議決結果は請願者に通知されます。請願は、憲法で認められた国民の権利のひとつです。







## 第2回 小美玉市議会報告会を開催!

「議会基本条例」に基づき、市民の負託に応えうる開かれた議会運営を目指して、8月上旬、市内3会場にて第2回目となる議会報告会を開催しました。

この報告会は、議会改革推進特別



8月2日 四季文化館（みの〜れ）にて

委員会が中心となり、資料作成等の準備から当日の会場設営まで、全議員が一丸となって取り組みました。当日は、前年の反省から配布資料だけではなく、パワーポイントを操作してスクリーンに拡大した資料を見ていただきながら説明を行いました。また今回は、議長を除く議員19名が3班に分かれ、昨年9月以降から今年6月定例会までの議案審査を含む各委員会報告と質疑応答、意見交換を行いました（議長は班とは別に全日出席しました）。

実施結果は、3日間で85人のご参加をいただき、限られた時間ではありましたが、さまざまなご意見や要望をいただくことができました。

これらについては、早速9月定例会の所管委員会で調査・審議を行い、執行部に伝えるべきことは伝えました。

紙面の関係上、主な質疑内容等の掲載となりますが、詳細については、市議会ホームページに掲載

しましたので、ぜひご覧ください。

### 《第1班》 美野里会場

〔開催日〕 平成28年8月2日（火）

〔会場〕 四季文化館（みの〜れ）

〔参加者〕 36名

〔主な意見・要望等〕

Q. 空家対策に取り組んで欲しい。

↓A. 空家等対策計画を策定し、空き家の調査を行いデータベース化するのとともに、優良空き家については空き家バンクの制度化を図り移住・定住を促進します。

Q. 歩道がない通学路の安全を確保して欲しい。特に堅倉地区から北側がない。↓A. 関係機関からなる「小美玉市通学路安全対策会議」を設置し、通学路の安全確保に取り組んでいます。その一つに、通学路危険箇所合同点検を実施しながら道路管理者等に対し、計画的な取組の中で歩道の早期設置について働きかけているところです。堅倉地内からの県道部分の歩道整備についても県へ要望していきます。

Q. 議員報酬を上げた理由は。↓

A. 前期の議員定数・報酬等調査特別委員会で定数と報酬について4年をかけた調査した結果、民意を吸い上げるのに適正な数を20名としました。また、地方議員は職を持っていて余裕がある人しかねない、志がある若者が手を挙げられないのが現実であることから議員報酬を上げることが市に要望しました。そして、市の特別職報酬等審議会の答申を3月議会で承認しました。

Q. 地域では解決できない課題を市で押さえて欲しい。議会から市に対し解決の方向性や手法を追究して欲しい。↓A. 行政区に係る課題や要望は、行政区長から各担当課へお寄せいただき、各担当課で調査研究し優先順位を決め着手する流れとなっております。精査して、所管がない相談事であっても横断的に調整するよう要望していきます。

Q. 7月臨時会のサテライト小美玉の建設反対の意見書提出を踏まえ、議員提案で法律より条件を厳しくする条例を作って欲しい。↓A. 場外車券場の設置等を規定する自転車競技法の制定趣旨上、条例で法律より要件を厳しくすることは困難です。

## 《第2班》 小川会場

〔開催日〕 平成28年8月3日

〔会場〕 小川文化センター（アピオス）

〔参加者〕 25名

〔主な意見・要望等〕

**Q.** そ・ら・ら の芝生管理を早急にして欲しい。↓**A.** 芝の状況を監視しながら管理清掃をし、館内に芝が入らないよう対応します。

**Q.** 借地で利用しない公園は返し、使っている公園に予算を回すべき。公園の遊具の管理を徹底して欲しい。↓**A.** 利用頻度の少ない公園は鋭意返還の方向で検討していますが所在する地区からは残して欲しいという要望もあり、今後、必要に応じ返還に向けての交渉を行います。また、市で管理する都市公園、運動公園等の遊具は、職員による巡回点検や専門業者委託による点検を行い管理しています。また、経年劣化の進行度合いにより、改築、修繕、撤去を検討していきます。

**Q.** 小美玉市は酪農・養鶏が盛んなことから環境改善の問題が出る。バイオマスガスプラント整備を進めて欲しい。↓**A.** 本市は畜産系バイオマス資源が豊富です。今後、農業者の意向調査、対象資源、エネルギー

ギー利用方法、事業採算性など幅広い検討が必要であることから本市に最も適した手法を模索していきます。

**Q.** 自衛隊機の騒音時間帯を改善する余地がある。基地へ申し入れをして欲しい。↓**A.** 自衛隊機による騒音は周辺住民に多大な影響を与えており、騒音軽減は長年の願いです。騒音については、毎年百里基地へ申し入れを行っています。今年も8月4日に市長、議長、百里基地・茨城空港対策特別委員会において申し入れを行いました。一方、百里基地では昨年同様、8月の限定期間ですが昼12時から13時の時間帯で飛行自粛を実施しています。早朝、夜間飛行の騒音に対しては、引き続き申し入れを行っていきます。

**Q.** 市総合戦略「ダイヤモンドシティ・プロジェクト」で、農業施策についてどのような考えをもっているか。↓**A.** 新規就農者確保のため、関係機関が連携支援すること、また、新たなビジネスを創出する6次産業化を支援するとともに農業経営支援、就農支援、耕作放棄地の解消などの農業振興策を継続的に進めていきます。

**Q.** 議会のインターネット動画配信を早急に実施して欲しい。↓**A.** 早急に実現できるように市に要望しています。



8月3日 小川文化センター（アピオス）にて

## 《第3班》 玉里会場

〔開催日〕 平成28年8月4日（木）

〔会場〕 生涯学習センター（コスモス）

〔参加者〕 24名

〔主な意見・要望等〕

**Q.** LEDの器具交換は市の負担

で行うのか。行政区での負担が発生すると常会の承認を得なくてはならない。LED更新後の行政区負担の具体的な数字が出れば、区から常会に説明しやすい。↓**A.** LED更新後は、器具交換になるため、費用は市が負担し、行政区の負担は電気料金のみとなります。電気料金は従来約半分になると考えられます。

**Q.** 霞台ゴミ処理場の進捗状況は↓**A.** 平成28年度は平成27年度策定した基本構想をもとに、新処理場の基本計画等について学識経験者等からなる有識者委員会で施設の基本仕様や環境基準等について協議しています。また、新施設整備に伴う測量地質など所要の事前調査を行っています。これらの内容については、秋以降、地元及び管内住民への事業説明会を予定しているほか、広報紙やウェブサイトを通じて情報提供や周知啓発に努めていきます。

**Q.** 平成28年度教育費予算が4億1400万円の前年度減。その理由と中身。↓**A.** 平成27年度旧小川高校の公有財産購入や美野里地区幼稚園4園の耐震補強工事が完了したことが予算減額の主な要因です。



Q. 下水道事業の進捗が見えてこない、予算が前年度より減っているが。↓A. 生活排水ベストプランに基づき、全体計画の見直しを踏まえ、事業計画の変更を通して順次進める予定です。

Q. 議会改革での改善点は。改革度ランキング県内4位になった理由は。↓A. 議会基本条例に基づき、議員間の自由討議や請願・陳情者からの意見陳述を出来るようにしたこと、議員個人の賛否の公開、答弁側に反問権を付与したことなどが評価され早稲田大学マニフェスト研究所の議会改革度ランキングで県内4位になりました。

Q. 議会改革はどれくらいできているか。また、費用弁償とは政務活動費のことか。↓A. 全25項目中、早期に取り組むべき重要11項目のうち、現在、9項目が完了しています。また、小美玉市議会に政務活動費はありません。

Q. 今年度、議会全体としての最重要課題として何に取り組んで行くのか。↓A. 議会基本条例に基づき、議会機能の強化等、議会改革を推進します。議員の責務を果たし市民に信頼される議会体制を作ってま

いります。



8月4日 生涯学習センター（コスモス）にて

※ 各会場で出されましたご意見・要望については、各委員会できりまとめておりますので、議会事務局までお問い合わせください。 ☎ 48-111111（内線1301・1302）

平成28年第2回定例会（6・9）

■議案に対する主な質疑

●「議案49号 小美玉市空家等対策協議会条例の制定について」（小川議員）

平成28年第3回定例会

（9・12）

■議案に対する質疑

●「議案58号 小美玉市特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正をする条例」（福島議員）

●「議案61号 小美玉市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例」（福島議員）

●「議案62号平成28年度一般会計補正予算（第2号）」（谷仲議員、福島議員）

●「議案80号 霞台厚生施設組合規約の変更」（福島議員）

■討論

■「反対討論」

●「議案第62号 平成28年度一般会計補正予算」（福島議員）

①塵芥処理施設費の一部事務組合負担金については、付属施設の白雲荘解体費が含まれ、白雲荘が今後どのようなになるのか十分な説明がなされていない。まずはごみ減量化を訴え、議論すべき。

②20年しかたっていない霞台ごみ処理場をなぜ延命化処置をしないのか。

③住民に対しての説明が不十分のまま建設することに反対。よって広域ごみ処理施設建設負担金支出に反対。

●「議案第70号 平成27年度一般会計歳入歳出決算認定」（福島議員）

62号と同様の理由。

●「議案第80号 霞台厚生施設組合規約の変更」（福島議員）

建設ありきのもと進められている。多額の費用を要する事業等に対し、十分な説明や話し合いが行われることを切に希望し、反対。



# 一般質問

## 市民の声を市政に



▲ 本庁舎の1階と各総合支所の1階ロビーにTVモニターを設置しています。

- ◇ 石井 旭 (13 ページ)
- ◇ 福島 ヤヨヒ (14 ページ)
- ◇ 鈴木 俊一 (14 ページ)
- ◇ 戸田 見成 (15 ページ)
- ◇ 植木 弘子 (15 ページ)
- ◇ 木村 喜一 (16 ページ)
- ◇ 関口 輝門 (16 ページ)
- ◇ 幡谷 好文 (17 ページ)
- ◇ 長島 幸男 (17 ページ)
- ◇ 谷仲 和雄 (18 ページ)
- ◇ 村田 春樹 (18 ページ)



### 小学校移転スケジュールは予定通りか

#### 順次予定通り進めている

石井 旭

**A 教育長** ①小川南中学校の移転は、補助財源及び工事着工の変更により、29年3月となりましたが、そのほかの小川・橘統合小学校は31年4月、玉里地区小中一貫校は33年4月、野田・上吉影・下吉影統合小学校は35年4月開校予定としており変更はない。②跡地利用については、政策調整会議を設置し全庁的に進めているところ。なるべく



小川南中学校が移転する旧小川高校

**Q** 学校再編計画について、①小川南中の移転時期が3月に変更されたが、ほかの小学校の移転スケジュールに影響はないか。②跡地利用計画の現況について伺う。

**A 玉里総合支所長** 市の福祉の拠点となっていることから、エレベーター等の設置工事を予定している。民生安定施設整備事業の対象に認められれば、29年度に設計委託、翌年に工事着工となる。

**Q** 玉里総合支所庁舎の整備計画とその財源確保は。

**A 総務部長** 耐震補強工事の必要性を示す数値が官庁施設は0・75以上が基準のところ本庁は0・51であったため工事を実施することになった。工事は6月末に着工しほぼ計画どおりで、現在アスベストの除去作業を先行して行っており、29年3月末を目途に進めている。

**Q** 市役所本庁舎の耐震補強工事を行うに至った経緯と現在の進捗状況は。

早い時期に策定したい。

全てのの人に優しい公共施設であって

財源を確保して改善を図りたい

福島ヤヨヒ



**Q** 公共施設はすべての人に優しくエレベーターや段差のないバリアフリー化の施設になっているか。

**A** 総務部長 日常のメンテナンスとともに財源を確保して改善していきたい。玉里総合支所はエレベーターの設置が予定されている。

**Q** 障害者施設の安全確保と雇用創出を。

**A** 福祉部長 施設と連携し、安全を確保していく。雇用は市職は県平均を上回っているが、ハローワークなどを通じ福祉から雇用へと移行推進を図っていききたい。

**Q** 子どもの貧困対策としてどのような取り組みがなされているか。市独自の施策は何か。就学援助の品目拡大を願う。

**A** 教育部長 要保護、準要保護の児童生徒に

は、給食費や学用品費などが支給されている。医療費においては10月からすべての子ども(18歳)まで無料化になった。今後も生活困難世帯の子どもたちに対し、さまざまな支援を強化するよう検討していく。

**Q** 放課後児童クラブ(プラン)の充実のために指導員の教育研修と教育環境の整備を図ってほしい。市独自にも指導員の研修機会を設けてほしい。

**A** 教育部長 優秀な指導員を育成するため、さまざまな研修機会を活用して資質向上を図る。また、プラン充実のための指導員の確保については関係部局と協議し対応していく。

**【そのほかの質問】**  
○子どもたちに対し甲状腺がんの超音波検査の実施を

次世代を担うリーダーの育成を

制度を活用し地元に戻ることを期待

鈴木俊一



**Q** 教育行政について、①市の奨学金の現況と②オミターン制度と人材育成について伺う。

**A** 教育部長 ①高校が月額3万円、大学・専門学校が月額5万円以内で、無利息で貸与。現在、大学2名、専門学校1名が利用している。返還中の方が1名ある。②オミターン制度は、小美玉市で生まれ育った若者が進学などで地元を離れたも将来地元で就職することを前提とした奨学金制度であり、今後、内容の検討を進めていきたい。また、この制度を利用し大学等で知識を学び習得して地元に戻り、地域のリーダーとして活躍する人材育成に期待するもの。

**Q** 行政区の加入状況及び受益負担金について、市の考えを伺う。

**A** 市長公室長 4月1

日現在で、加入率は58%(住民基本台帳世帯数、各区長報告世帯数で算出)となっている。市への転入者には転入手続きの際、区への加入を勧められているが、加入率は減少傾向にある。

受益者負担については、防犯灯の電気料など、区に加入していない方もその恩恵を受けており、不公平感解消の方策として区に加入するメリットを打ち出したい。

**Q** 小美玉市美野里地域食料供給施設「キャトル・セゾン」の再開後の現況について伺う。

**A** 産業経済部長 リニューアルオープンしてから約4カ月で約1万5000人の来客者があった。地元食材の地産地消の拡大や、「みのある」の開催に左右されない安定した売上の確保など幾つかの課題も見えてきたので、引き続き検討したい。





## 市の教育行政の指針は明確か

### 指針となる「教育振興基本計画」を策定中

戸田 見成

**Q** 小美玉市の教育に夢がもてますか。①中学生を生活環境悪化から守る対策は十分か。②学力問題対策は如何か。

**A** 教育長 ①薬物乱用や情報通信機器を利用した犯罪等から生徒を守るため、啓発ビデオの視聴や情報モラル講演会等を実施している。教育委員会・学校・地域・保護者が一体となって努力している。②全国学力・学習状況調査の結果をもとに課題を分析し、学習状況の改善に役立てている。

**Q** ①児童・生徒の発達障害に伴う問題は如何か。②小美玉市の教育について、教育の理念や計画・方針・目標が不明確のようだが如何か。

**A** 教育長 ①スクールソーシャルワーカー3名による相談、生活

介助員の配置、インクルーシブ構築モデル地域事業を受託し、支援や配慮ある体制づくりを努めている。②現在、教育行政全般の指針となる教育振興基本計画を策定している。

**Q** 新ごみ処理場について①地域住民の理解への努力が足りないと思ふが。②公害防止、地域生活道路の整備は如何か。

**A** 市民生活部長 ①今後とも丁寧な情報提供と住民の意見を直接聞く機会を設けることが必要と考えている。②公害防止は法規制値よりかなり低い水準に設定し、ダイオキシンの基準の10分の1に設定している。道路整備は基本構想に位置づけている。

**【そのほかの質問】**  
○統合と一貫校推進について

## 子ども・子育て会議の活動状況は

### 事業の進捗管理と評価・改善を行っている

植木 弘子

**Q** 少子化対策の計画の進捗状況と「子ども・子育て会議」の活動について伺う。

**A** 福祉部長 基本方針9事業のうち3事業が目標を達成している。子ども・子育て会議については、子育て中の保護者の方々が委員になっていて、その意見をいただき事業の見直し等に役立っている。計画目標年度の31年度までには達成できるように努める。

**Q** 出産・育児に対する経済的支援の充実として、紙おむつ・紙おむつ用ゴミ袋等の費用に補助の導入を求めます。

**A** 福祉部長 周辺自治体の状況や実施方法等を調査し、実現に向けて検討していきたい。  
○早期実現を要望する。

**Q** 18歳選挙権に対する啓発・周知活動について、更に選挙全般の投票率向上の取り組みについて伺う。

**A** 総務部長 県立中央高校での模擬選挙の実施や羽鳥駅で通学時間帯の学生を中心にチラシ配布を行い、周知・啓発に努めた。さらに、期日前投票の推進活動として、市内スーパー等に啓発グッズを置かせてもらったり、現役高校生に休日1日だけの投票立会人をお願いするなど、選挙を身近に感じてもらおうなどの投票率アップに努めた。



羽鳥駅前での選挙啓発活動

※青年就農交付金とは？・・・新規就農者（45歳以下）に対して、経営開始時の生活並びに経営が安定するまで（5年間以内）の所得を確保する給付金を交付（一人年間150万円）。

## マイナンバーカードの普及に向け優遇措置を

### 今後検討していきたい

木村 喜一



**Q** マイナンバーカードの更なる利活用と普及に向け、市営施設使用料等の優遇措置を構築していただきたい。

**A** 市民生活部長 現状では、マイナンバーカードの発行やコンビニエンスストア交付業務を優先しており、優遇に関する検討はまだ行っていません。今後、先進事例等を調査研究し検討していきたい。  
**○** アイデアを出し合い事業推進を願う。

**Q** 地域未来塾を創設し、市の未来を担う子どもたちを健全に育てるために、家庭・学校・地域市民が団結する体制の確立を。

**A** 教育部長 地域未来塾については、現在さまざまな検討課題が多いことから実施には至っていない。今後本市にふさわしい地域未

来塾のあり方を定めていきたい。  
**○** 一刻も早く行動に移し、教育格差の解消に努めてほしい。

**Q** 世襲制農家の引継ぎに至らなかった農家向けに経営継承事業と※新規青年就農給付金等の更なる拡充を。

**A** 産業経済部長 農地中間管理事業により農地の利用権設定を進めており、所有者から貸付希望農地を積極的に担い手に紹介している。市でも積極的に県、JA等と連携を図りコーディネートしていきたい。



## 増加する空き家等対策計画が急務

### 特別措置法の指針により改善整備を図る

関口 輝門



**Q** 適切な管理が行われていない空き家等が防災・衛生・景観等の地域住民の生活環境に深刻な影響を及ぼしている。そこで何う。①空き家等の現状と実態調査の動向は。②今後の対策計画は。

**A** 市民生活部長 ①実態調査は区長にお願いした結果、「建物危険」が89戸、「敷地問題」が156戸、「管理が不適切」が295戸で、計540戸あった。②空き家対策措置法が制定されたことに伴い、立入調査、所有者把握のための固定資産税情報利用でき、また特定空き家に対する助言・指導・勧告・命令・代執行等々が可能となった。

さらに、空き家にも適用されていた税制優遇措置が除外されるなど空き家対策が改善され、踏み込んだ施策を講じることができるようになる。

なったので、対策計画を年度内に策定し29年度から施行できるように努力する。



放置されている空き家

**Q** 不適切な生垣の管理対策は。

**A** 都市建設部長 生垣の適正な管理責任は所有者に帰する。個人所有の生垣が道路に張り出し通行上妨げになるなどの危険箇所は所有者に剪定・伐採等の処理を促しているが、道路管理者が一方的に処理することは法律上できない。所有者、地域の皆様の協力をお願いしたい。

家族介護慰労金事業とは？…要介護4・5の要介護高齢者を介護する家族の方で、要介護高齢者が1年間介護保険制度で提供されるサービスを利用していないなど、いくつかの要件を満たした家族介護者に年額10万円を支給するもの。



## 次期計画には介護者の支援方策を

### ニーズ調査等を行い支援を検討

幡谷好文

**Q** 小美玉市における要介護高齢者の推移と今後の展開について伺いたい。

**A** 福祉部長 5年前と比較して要介護高齢者は年々増加している。

今後、団塊世代が75歳となり後期高齢者となる37年度には、認定者数は3000名を超えると予想されている。

**Q** 在宅介護者への支援について、市の考えは。

**A** 福祉部長 負担を軽減すべく、介護者同士の交流を深める家族介護者交流事業や家族介護教室事業を開催している。また、経済的な支援では、おむつの一部を補助する事業や慰労金を支給する事業がある。

今後も住み慣れた地域で生活し続けるためにも、要介護者への支援とあわせて在宅で介護をしている介護者へのさらなる支援を検討

していきたい。



**Q** 地域包括ケアシステムにおいて、介護者の位置づけと支援の考え方を改めて整理すべきでは。

**A** 福祉部長 生活スタイルの変化に伴い、老老介護、認認介護なども増加しており、要介護者への支援とあわせて、要介護者を在宅で介護する介護者への支援を充実させていかなければならないと考えている。

今後策定する第7期介護保険事業計画には介護している家族や介護の現場で働く方々のご意見も伺い、より充実した支援を検討したい。

## ふるさと納税が増額した要因は

### 返礼品の拡充とメディアの積極的な活用

長島幸男

**Q** ふるさと納税は返礼品の充実した自治体に寄付金が集まる傾向にある。そこで、本市の27年度実績と返礼品の内容についてと、寄付金の活用状況を伺う。

**A** 企画財政部長 27年度は9776件、1億1266万1831円の寄付があり、前年比で約1.9倍となった。返礼品はヨーグルト、干し芋、豚肉、梨、マンガー、レンコン、漬物など43品目あるが、豊かな農産物のPRになるので積極的に拡充を図りたい。寄付の活用は\*使途別に総額4943万4000円を充当し、残額は補正予算等の財源に活用させていただいている。

**Q** ふるさと納税の受入額と財源流出額はどのような状況か。

\*【ふるさと寄付金の使途】

事業名	充当額(千円)
次代を担う人づくりプロジェクト	20,640
健やかで安心安全のある地域づくりプロジェクト	10,555
魅力のある地域づくりプロジェクト	9,617
指定なし	8,622
計	49,434

**A** 企画財政部長 寄付受入額1億1266万1831円に対し、本市の市民が他市町村に寄付した金額が1289万7500円で、財源流出額はこのうち市民税の控除を受けた分の523万7000円となっている。

【そのほかの質問】  
○職員の人事交流・異動について  
○職員の再任用について



## 119番通報時の留意点は

### 住所は必ず「小美玉市」から

谷 仲 和 雄



**Q** いばらき消防指令センター開設に伴う119番通報時の留意点は。

**A** 消防長 指令センターでは県内33市町の119番通報を受信することから、通報の際、住所は「小美玉市」からお伝えいただきたい。



いばらき消防指令センター  
(水戸市内原)

**Q** 平成27年度決算に係る健全化判断比率の数値に至った要因と充当可能基金現在高の推移予測を問う。

**A** 企画財政部長 実質公債費比率と将来負担比率の上昇は、数値

を算定する計算式の分子となる元利償還金や地方債現在高等の伸びが要因であり、これらの数値を的確に把握していく。また、今年度以降、普通交付税の合併算定替による増額分が徐々に減額されていくことから、この歳入不足を補うため財政調整基金などの充当可能基金現在高は減少に推移する見込み。

**Q** 下水道事業について伺う。

**A** 都市建設部長 第3回改定が完了した生活排水ベストプランの大きな変更点に、既存ストックを有効活用する効率的な整備方針が示されたことから、農業集落排水処理施設の公共下水道編入を見据え、公共下水道全体計画を見直し、都市計画決定変更の進め方について。

## 橋上化及び駅周辺整備の遅れはないか

### 現時点での遅れはない

村 田 春 樹



**Q** 羽鳥駅橋上化及び駅周辺事業の進捗状況について伺う。



羽鳥駅西口

**A** 都市建設部長 現在、「東西自由通路を含む都市計画道路の変更」、「西口交通広場の決定」、「駅周辺用途地域の変更」、「駅周辺準防火地域の決定」の4つの手続きを進めており、9月中旬に計画決定・変更告示を行う予定。工事着工は、駅舎及び東西自由通路はJRとの協定締結や工事発注等の手続きがあるの概ね来年度の中ごろと見込んでいます。駅前広場整備工事や駅舎工事との兼ね合いがありますが、来年度には着手したい。

**Q** 今回の選挙では期日前投票所が本庁、支所以外に設置されなかったが、今後設ける予定はあるか。

**A** 総務部長 国の通達では投票所の秩序を適切に保持できれば頻繁に人が往来する施設に設置が可能となっているので、本市に合った期日前投票所の設置を今後調査研究していきたい。

**○** 市内スパーや羽鳥駅での期日前投票ができるよう要望する。

**Q** ダイヤモンドシティ・プロジェクトの進捗状況について伺う。

**A** 企画財政部長 76事業のうち既に26事業(34%)に着手し、順調に進んでいる。県や周辺都市との連携を図りながら、地域の特色や資源を生かし市民に身近な施策を展開するなど、人口減少対策に重点を置いて実現性と実効性のある戦略として実行していきたい。

## 第41回プレゼントクイズ \*答えは議会広報 第43号の中にあります。

問題は3つです。答えを書いて、下記の応募方法によりお送りください。正解した方の中から抽選で10名の方に、「キャトル・セゾン」（四季の里内）のお食事券1,000円分をプレゼントします。たくさんのご応募をお待ちしています。

- 問① 今号の表紙の花で小美玉市の花に指定されているのは「○○○○」？  
 問② 第3回定例会の一般質問者数は○○人？  
 問③ ○○○番にかけると「いばらき消防指令センター」に通じる？

### ◇応募方法

はがき・FAX・Eメールにて、住所・氏名・クイズの答えを明記してご応募ください。  
 また、議会や本紙に対するご意見やご感想を併せてお寄せください。

### ◇応募〆切

平成28年11月22日（火）まで \*当日消印有効

### ◇応募先

〒319-0192 小美玉市堅倉835 “小美玉市役所 議会事務局”宛

FAX：0299-48-1199 Eメール：gikai@city.omitama.lg.jp

☆応募に関する個人情報は、プレゼントの送付以外には利用いたしません。

## 第40回クイズの当選者

36通のご応募をいただきました。  
 当選者は以下の方々です。

沢上 恵里さん	鈴木 和子さん
真家 美奈子さん	常島 えりさん
新堀 恵子さん	藤崎 富久さん
八文字 善一さん	植田 康雄さん
菅谷 美津子さん	増山 園子さん

## 第40回クイズの正解

問① 選議会だより42号の表紙は？

[答→竹原神社のあじさい]

問② 「第2回議会○○○」は8月2～4日に開催？

[答→議会報告会]

問③ 6月定例会の一般質問者数は？

[答→12名]

## 皆さんから寄せられた声です

～クイズ応募者、傍聴者の方から寄せられた声を掲載しています～

- ▶ 身近な韓国便がなくなって寂しいです。「韓ドラ・時代劇ファン」としては一度は茨城空港から行きたいのに残念でなりません。何とかありませんかね。都合をつけて必ず行きたいです。茨城空港万歳！（西郷地・男性）
- ▶ 42号の議会だよりの表紙のあじさいはとても良かったです。難しい議会だよりを少しでも見ようという気をおこさせてくれました。（川戸・女性）
- ▶ 小美玉市で生まれたので今はどうなってるのかなと時々読んでます。これからも住みよいまちになるように良い案を出しつくりあげてください。写真もいろいろたくさん載ってて良いです。（市外・女性）
- ▶ いきいき茨城ゆめ国体デモンストラーションスポーツの少年少女サッカー会場が小美玉市なので心から応援します！！お待ちしております。（小川・男性）
- ▶ 毎月拝読しています。会議の様子がよく理解できます。ただ読んでいて、もう少し楽しい紙面になればと思います（特に後半部分はポートレートの他は文字だけなので、もう少し工夫してほしいと思いました）。（野田・男性）
- ▶ 今月号の表紙、私の大好きな花アジサイでした。とてもステキです。表紙の写真の一般募集、議会だよりが、ますます身近になりそうですね。（羽刈・女性）
- ▶ 堅倉から、「そ・ら・ら」、茨城空港に行く道路で車の窓を閉めても、すごい悪臭で困ったと思っています。家畜もなくてはならないものバイオマス活用の話も聞きました。早くに対策をお願いしたいと思っています。（羽鳥・女性）

**ご意見・ご感想をお待ちしています**

## ■ 議長通信 ■



◀ 第144回  
地方行政委員会  
で挨拶を述べる  
市村委員長



佐藤総務省事務次官  
に要望書を提出 ▶

● 7月15日、全国市議会議長会の地方行政委員会が開催され、定期総会議決事項などを踏まえ、「地方行政関連施策に関する要望書」、「平成28年熊本地震に関する要望書」、「東日本大震災に関する要望書」を決し、関係省庁へ要望活動をしました。

● 7月26日、「第12回国と地方の協議の場等に関する特別委員会」が開かれ、7地方分権改革の推進、地方議会の権能強化、地方議会議員の被用者年金制度への加入について、そのほか地方創生の推進、消防防災体制の充実強化、北方領土返還などについても強力に要望していくことを決しました。

## ■ 次の定例会は、11月30日(水) 開会予定です!

定例会 日 程	会議等の主な内容
11月30日 (水)	本会議 (開会、議案説明)
12月6日 (火)	本会議(～8日) (一般質問、議案質疑)
12月 (月)	常任委員会 (～14日)
20日 (火)	本会議 (報告、採決、閉会)

\*委員会等の詳しい日程については、11月29日に開催する議会運営委員会で協議します。議会事務局までお問い合わせください。

### お気軽にご応募ください!

### 「議会だより」の表紙の写真

- 編集の都合上、デジタルカメラでの写真データをお願いします(スマートフォンも可)。
- 住所、氏名、電話番号を明記し、写真データ(3MB未満)とともにメールで送付してください(CD-R又は写真での郵送、持参も可とします)。
- 写真は未発表のものに限ります。
- 応募いただいても掲載できない場合がありますのでご了承ください。
- 写真は広報紙のほか、ホームページ等でも公開されます。
- 締め切りは、12月9日(金)です。
- ※ 詳しくは、小美玉市議会事務局までお問い合わせください。(☎0299-48-1111内線1302)  
メールアドレス:gikai@city.omitama.lg.jp

### 編集後記

今年、異常気象により、水不足に始まり、相次ぐ台風の上陸により、日本列島に記録的な災害の爪跡を残しました。北海道・東北豪雨など、甚大な被害をもたらしました。被災されました方々へ心よりお見舞い申し上げます。

我が小美玉市においても、倒木・落雷による長時間にわたる停電に見舞われました。しかしながら、大きな災害にはなっておりません。災害の少ない小美玉市、安全・安心な住みやすい地域です。

今後とも、災害に強いまちづくりを目指し、更なる災害協定などを考慮しながら議会活動を進めていきたいと考えます。

「市議会だより」の更なる充実を図り、発信してまいりますので、皆様のご支援よろしく願います。  
(石井 旭)



発行編集責任者 議長 市村 文男  
議 長 市村 文男  
広報特別委員会  
委員長 大槻 良明  
副委員長 谷仲 和雄  
委員 小川 賢治  
委員 幡谷 好文  
委員 石井 好文  
委員 植木 弘子  
委員 村田 春樹